

		音 楽 研 究 会		部 会 記 録	
日時	平成29年 6月 7日(水) 15:30~16:45				
部会名	研修部 管楽器部会			主任	田中 亜由美
参加数	6名	司会	田中 亜由美	記録	田中 亜由美
研 修 内 容	<p>「管楽器を始めよう」 場所：横浜市立入船小学校</p> <p>今月は金管楽器の演奏の基礎について、日枝小学校の金管バンド「Bright Cherry」を指導されている山口先生に提案していただいた。</p>				
	<p>○金管楽器について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音を出すために必要な要素は、主に①呼吸②アンブシュア③タンギング の3つである。</li> <li>呼吸は特に大切で、特に金管楽器では唇の振動を楽器に伝えて音を出している。 腹式呼吸はもちろん、体から力を抜くと息を吐ける（無駄な力を抜いて演奏する）という感覚を繰り返し身に付けさせる。</li> <li>アンブシュアとは唇の形のことであり、唇の両端を軽く引き、真ん中の柔らかい部分にマウスピースを当てる。高音域、低音域によって微妙に形を使い分けていく必要がある。</li> <li>金管楽器は倍音楽器にあたり、主に舌の位置で音の高さを変えている。 特にタンギングは口内を舌で「突く」より「離す」こと、せき止めた空気を、舌を離すことによって放出するイメージ。</li> </ul> <p>○金管楽器の基礎練習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実際に日枝小学校の金管バンドさんの朝練習の風景を録画した映像を見させていただいた。 部員たちで視聴しながら、音色についての具体的な改善案や練習方法について意見を交換したり、全国レベルのバンドの普段の練習風景を見ることができた感想を話し合ったりするなど、有意義な時間をもつことができた。</li> </ul> <p>○楽器演奏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最後に、持ち寄った楽器を実際に演奏した。 アンブシュアと構え方の確認をし、出しやすい中音域であるFの音をタンギングで吹いたり、4拍や8拍のロングトーンで吹いたりし、日枝小学校で実際にバンドメンバーが取り組んでいる楽譜に挑戦した。</li> </ul>				